



みすずかる

須坂小学校学校だより

TEL : 026-245-0071

№. 4

令和4. 7. 25発行

学校敷地内にある梅の木に今年いっぱいの実がつけました。このままにして地面に落ちてしまうのはもったいないと思い、できる範囲で職員3人で梅を収穫始めました。ちょうどその時5年生が作物の生長を観察し終えて、通りかかりました。梅の収穫を見て、「私達もやります」といって取り始めました。おかげですべての梅を穫り終え、コンテナ4つ分収穫できました。プールにある梅は、1年生が収穫。梅を収穫した1週間、学校に梅の香りがただよいますがすがすがしい気持ちとなりました。

菊組の児童は学校の梅で梅ジャムを作り、学校職員にプレゼントしてくれました。甘酸っぱい旬の味を味わえました。



市立須坂図書館へ行ってみよう

6月15日

1年生は生活科でお隣の須坂図書館へ探検？に行ってきました。学級で初めて行く公共施設。学校とは違った雰囲気緊張した面持ちで入って行きました。児童書がある部屋に案内され、そこで「としょかんたんけんマップ」をいただきました。自分が今いる場所はどこか、地図から確かめようとしていたり、自分の興味がある本がどこにあるのか見つけたりと興味津々で地図を見る1年生でした。



最後に入り口近くにある絵本コーナーで、市立須坂図書館の文平館長さんに「なぞなぞのすきな女の子（松岡享子著）」を読み聞かせしていただき、本の楽しさを味わうことができました。

音楽集会(校歌)

6月22日

PTA交流会(1~3年)

7月5日

新型コロナウイルス感染症対応により、大勢が集って歌う機会がなかなか持てない中でしたが、感染症レベルが下がったことで、1年5年6年が体育館に集まって一緒に校歌を歌うことができました。1年生は高学年の歌声を聴いて、自然とその歌声を真似て歌う姿がありました。久しぶりの大合唱。心のハーモニーのよさを実感しました。



コロナ禍により、保護者の皆様同士の交流機会がもてないことを受け、1~3年の学級で、親子交流会の機会を持ちました。PTA学級役員さんが中心になって、交流内容を計画し進行していただきました。ドッジボールやレクレーションを通して、歓声や笑い声が響くひとときを過ごすことができました。



須高自転車大会6月11日

須高自転車大会に5, 6年7名の児童が参加しました。初めて挑戦する児童や昨年も参加し、技術を向上して挑む児童が、共に練習を重ねてきました。

コロナ禍対応として、参加校が集う形ではなく、タイムスケジュールの中で会場入りして練習成果を審査の方に見ていただく形でした。結果、4位入賞を果たしました。



須高陸上記録会7月3日

須高陸上100m記録会に4年~6年7名の児童が参加しました。コロナ禍対応として順位を競うのではなく、記録会という形で実施された大会となりました。自分の走りを確かめたい、走ることが好きな子どもたちが、自分の目指す記録に向かって練習してきました。

他校の児童と競え合えたことはよい経験となりました。



高校生と花壇造り 7月21日

6年生は「来年創立150周年を迎える須坂小学校の記念となることを、私達も一緒に祝って残していきたい」という思いをもち、昇降口ロータリーにある花壇整備に取り組んでいます。

子どもたちの願いを確かな形にしたいと、須坂創成高等学校にご相談させていただいたところ、快く活動協力を受けてくださいました。

昇降口中央にある花壇は、創立100周年の時に整備されたものです。ちょうど春花壇の花が終わり秋花壇の苗を植える時期に合わせ、環境造園科高校3年生と初めての花壇造り交流を行いました。

高校生も6年生も緊張が感じられるスタートでしたが、「猛獣狩りにいこうよ」ゲームをアレンジした「お花を植えていこうよ」でグループ作りをすると一気に心がほぐれ会話が生まれました。そして高校生にアドバイスをもらいながら、約200株の苗を植えました。活動が終わった後は、高校生も6年生もいつまでも離れず、別れを惜しむ様子がみられました。2学期はいよいよ150周年記念花壇を高校生と一緒に造っていきます。



外国語活動(日常の関わりの中で)

新学習指導要領の改訂により、外国語活動が小学校に入りました。子どもたちは自然に海外の言葉や文化に興味関心を持ち、言語に親しみながら学べるようになってきています。外国語は主に英語を学ぶことが授業の中心となっています。教科として学ぶのは5、6年生からですが、特別活動等で1年生から英語等にふれ合う機会をもっています。この1学期はアメリカ在住のお友達が体験入学に来てアメリカの生活をお話いただいたり、地域ボランティアの方が英語の授業に関わっていただいたりと充実した時間を過ごせました。2学期さらに、気軽に英語を学ぶ環境をつくれたらと考えています。



「大きなかぶ」を英語で聞く



ボランティアの方による授業支援



体験入学の友達に英語で紹介



2年生は大豆の栽培活動に取り組んでいます。鳥に芽を食べられてしまったり、思うように芽がでなかったりと試行錯誤の連続です。そのため、大きく生長している大豆もあれば、3回目の種まきでようやく発芽しこれから大きくなる大豆もある子どもらしい大豆畑になっています。

大豆を食べられてしまって2回目の種まきをする子どもたちは、まずポットに土を入れました。固まった土を手でほぐしてやわらかさを確かめる子ども、さらさらした土を入れられるようにと表面の土をすくって入れる子、大豆さんへの思いが、子どもたちの姿から感じ取れます。育て方を教えることも大切ですが、子どもたちが体験を通して気づくことや、どうすれば私の大豆さんが芽を出してくれるか、思いを持って自ずと追究する姿も大事にしたいと思っています。



- 夏休み期間中、事故やけが等不測の事態が起こったときや感染症に罹患されたり、濃厚接触者として指定されたりした時は、学校へご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。須坂小学校【245-0071】土日祝日・リフレッシュウィーク期間は須坂市役所【245-1400】にご連絡いただくと学校職員に伝わります。なお夏休み期間は平日でも17:00～翌日8:30の間は留守番電話となります。8:30～17:00は職員が対応できますので、ご連絡ください。